## オセロ Othello [上演でのこ注意]

私たち、菊水中3年生全員による劇「オセロ」を10月15日(日)午後1時30分から、菊水中学校体育館で上演します。上演時間は90分です。上演中に水分補給やトイレはそれぞれでお願いします。上演中は会場を暗くします。また大きな音が突然鳴ったり、強い光が光ったりすることがあります。あらかじめご  $\Im$  ください。また、演出のため役者が演じている間のスポットライトや照明が暗い場合があります。役者はできるだけ大きな声でセリフを言いますが、マイクを使わないため後ろの席では見えにくかったり、聞き取りにくいことがあります。上演前にできるだけ前に席を移動されてください。他の方のさまたげにならない限りで立ち上がってごらんになってもけっこうです。6月から今まで、一生懸命練習と準備をしてきました。みなさんぜひお越しください。そして、どうぞ近くでお楽しみください!

## 解説

シェイクスピア原作、四大悲劇のひとつ「オセロ」。シェイクスピアといえば難しそうなイメージがしますが、同じ作品でも様々な

はんさい
翻訳があります。日本人の細かな感性で、登場人物の感情を繊細に表した最近のオセロは、若い人にも人気となっています。

「オセロ」といえば、日本人が考案した、有名なボードゲームを思い出しますね。実は、このゲームの名前の由来となっているのが、シェイクスピアの「オセロ」なのです。○や●をつかって、相手を自分の色に変えていく楽しいゲーム。やっと○にしたと思えば、次の瞬間には相手から●にひっくり返されてしまってガッカリ…なんて経験が、みなさんにもあるでしょう。シェイクスピアのオセロは、人を信じぬくことの大切さや難しさ切なさと、嘘に翻弄され真実を見失ってしまい、移り変わっていく人の心の愚かさの両面を表した名作です。

中学生の世代に、親とのすれ違いや、兄弟の愛情、仲間との友情、秘密の約束、そして恋愛…といった経験をした、という方も多いのではないでしょうか。オセロは、これらすべてが描かれているドラマチックな作品として、シェイクスピアの中でも特に人気が高い作品です。この作品を中学生演劇のために、登場人物のキャラクターや性格も変えて今回、文化祭のためにアレンジしました。オセロの悲劇を通して、菊水中の学校教育目標にある「愛」の尊さと人間の尊厳にせまります。舞台セットは、大道具・小道具・音響・照明・衣装と、3年生全員で一人一役と分担して創りあげました。登場人物とともに、ご覧ください。また、4幕あるお話の「幕」ごとに、4人のナビゲーターが観客のあなたの心をきっと、ストーリーの核心に導いてくれるでしょう。

## あらすじ Story

舞台は古代ローマ時代。今のイタリアのお話。地位も名声もある実力者のオセロ将軍は、心美しいデズデモーナと二人だけで固く結婚の約束をしていた。オセロの部下であるイアーゴは、自分が出世できなかった腹いせに、オセロと自分のかわりに出世したキャシオーを恨む。イアーゴはオセロを落とし入れようと、デズデモーナにふられて傷ついた仲間のロダリーゴをたぶらかしていく。まずは、デズデモーナの父親であるブラバンショーに、デズデモーナが勝手に結婚しようとしている事を「つげロ」させ、オセロを悪者にしようとたくらむがうまくいかない。そこでイアーゴは、キャシオーを仕事で失敗させて自分を出世させようとする。オセロは、イアーゴの罠にはまって失敗してしまったキャシオーに激怒し、反対にイアーゴを「忠」実な部下」だと信じきってしまい、とうとう出世させてしまう。

イアーゴは復<sup>\*</sup>響のしあげに「キャシオーとデズデモーナが愛しあっている」という嘘をオセロに信じこませ、オセロを嫉妬させてデズデモーナとの仲を引き裂こうとたくらむ。さらに、仕事で失敗したキャシオーの心の傷につけこんで「元の地位にもどりたければ、デズデモーナにたのむのが一番だ」とそそのかす。わらをもつかむ思いのキャシオーは必死にデズデモーナに頼みに行くのだが、デズデモーナとキャシオーが親しくしている様子を見たオセロの嫉妬心は、嵐のごとく大きくなっていく。

さらにイアーゴは、デズデモーナのお世話係である自分の妻エミリアの清らで優しい心までも利用しようとする。そして、その時すでにオセロには、イアーゴがしかけた別の大きな嘘の罠がかけられていたのだった…。

イアーゴを親友だと信じてデズデモーナとの仲をとりもってもらおうとした正直で真っすぐな男ロダリーゴは? とうとうイアーゴの嘘に気づいたイアーゴの妻エミリアは? 最初から最後まで人を信じ抜き、人のために生きようとしたデズデモーナの運命は…?

3年生 オセロ制作委員会代表